



墮ちていた私

同級生に

息子の

息子を守る  
ためなのに

気づけば

51ページ







ごめんなさい  
あなた…



私…

直樹の  
ために…



そして  
私はごく普通の  
専業主婦



私の名前は  
小川真由美

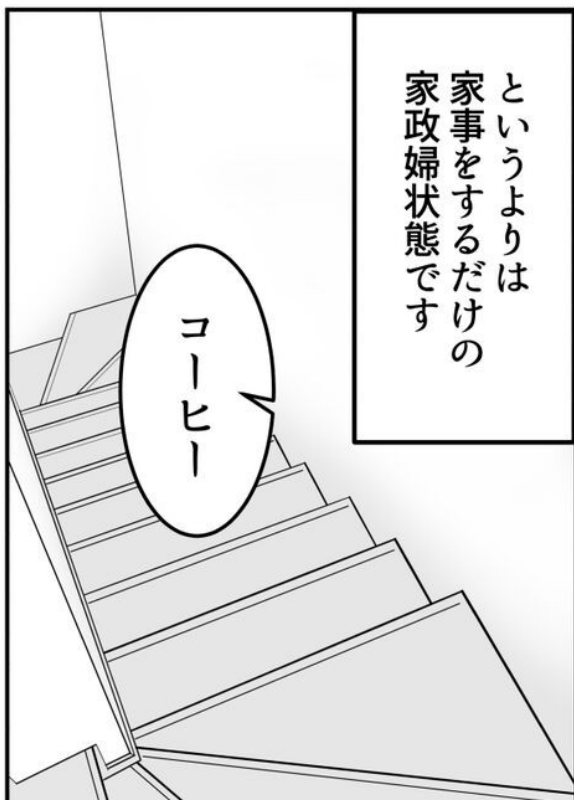
はい  
お弁当

夫と中学3年生になる  
息子の直樹と  
暮らしています



というよりは  
家事をするだけの  
家政婦状態です

コピー

























一回射精<sup>だ</sup>した  
くらいで満足する  
わけないじゃん



もしかして  
一回で収まると  
思った？



あ...  
やつ...

へえー  
これがおばさん  
のおまんこか

おあま...



じゃ次は  
僕がしてあげるね

え...  
待って...っ

だめだめ  
そこに寝転んで  
はいッ  
シッ



てか毛  
濃いんだね W

しほりゃ

そ そんな  
まじまじ  
見ないで...



そんなこと  
言いながら  
見られて興奮して  
るんでしょ

お婆さんのおまんこ  
もうぬるぬるに  
なってるよ

ち...  
違うの...

とろも  
♡









直樹の将来を  
守るためなのに…

こんな…  
大っきいの  
打ち付けられて  
私…っ

んんッ

ド  
フェ  
ッ

ド  
フェ  
ッ

ド  
フェ  
ッ

んっ

あ  
っ

感じちゃってる…!!

パキッ

ぽ  
ぽ  
ぽ

ぽ  
ぽ  
ぽ

ぽ  
ぽ  
ぽ

ぽ  
ぽ  
ぽ

あ  
っ

あ  
っ





この体勢…  
また気持ちいいところ  
突かれてる…ッ

んっ

んっ

んっ  
んっ

あッ

だダメっ  
また…

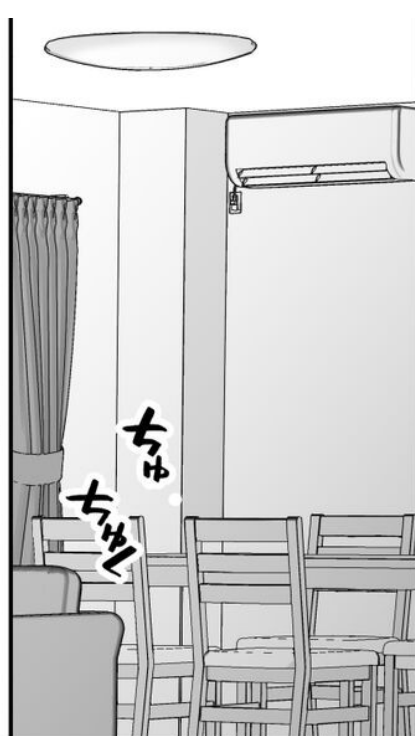
いっ…

あッ

いいよ  
僕もいくから









わ 私…  
小川真由美は…  
万引きしてしまった  
息子に代わり…

ゆ 雄馬様の…ど  
奴隷となり…  
ご奉仕させて  
いただきます…

いつでも…  
私の身体を  
お使いください…っ









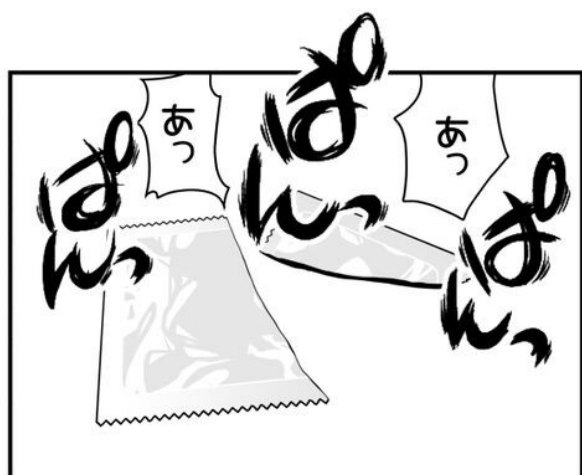
んーやつぱ  
ぎこちないね  
おじさんに仕込まれ  
なかったの？

んっ…

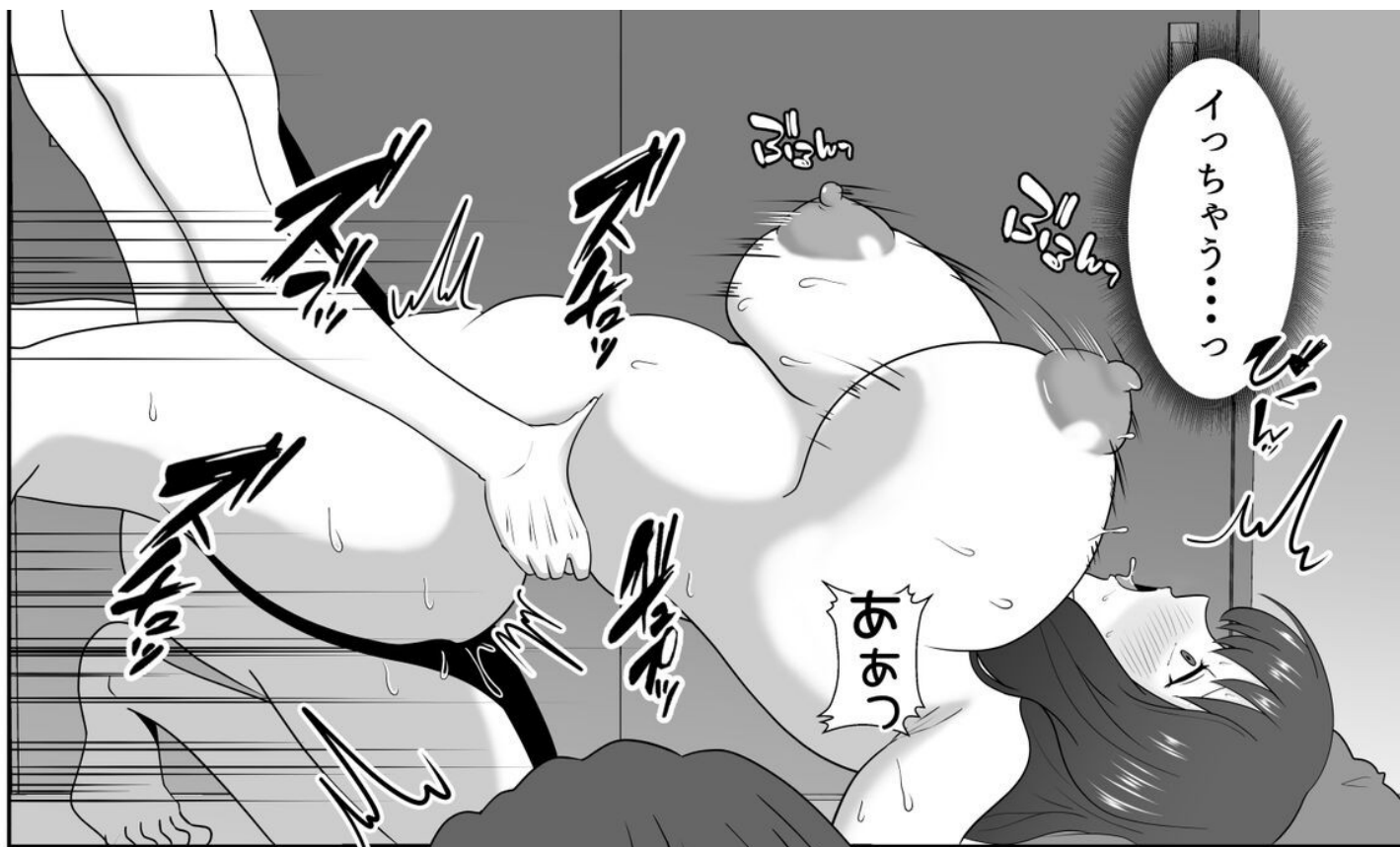
まあ僕好みに  
仕込むから  
いいけどね

ん



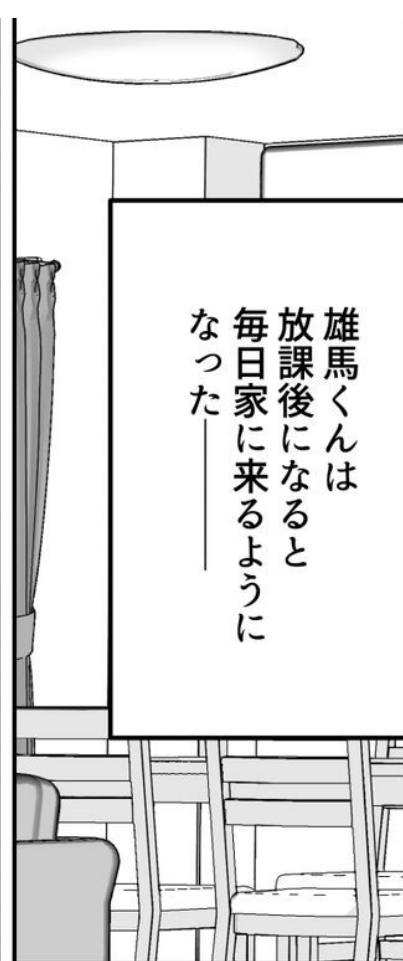












A black and white illustration of a young man with short dark hair, wearing a dark suit jacket, a light-colored shirt, and a dark tie. He is standing in a doorway, looking slightly to his right with a neutral expression. To his right, a sign is mounted on the wall. The sign contains the Japanese text: それは直樹が 家に居ても関係なく (That is, even if he is at home, it has no relation to him). The sign is rectangular with a thin border. The background is a simple grey wall. The overall style is that of a manga or anime illustration.

家の至る所で  
私は何度も  
絶頂を味わわれ……

ん  
ん  
—  
っ

おばさん  
声我慢しないと  
直樹くんに  
聞こえちゃうよ

おばさん  
声我慢しないと  
直樹くんに  
聞こえちゃうよ



あっ…



そしていつしか  
直樹を守るため  
という当初の目的が…



私の中で段々と  
薄くなっていた…

あっ♡♡

はぁ♡♡  
あっ…♡♡



全部飲んでよ  
僕のおしっこ

んっ

んふっ…♡

まじっ







ほんとに  
来てくれるとは  
思わなかったよ

真由美

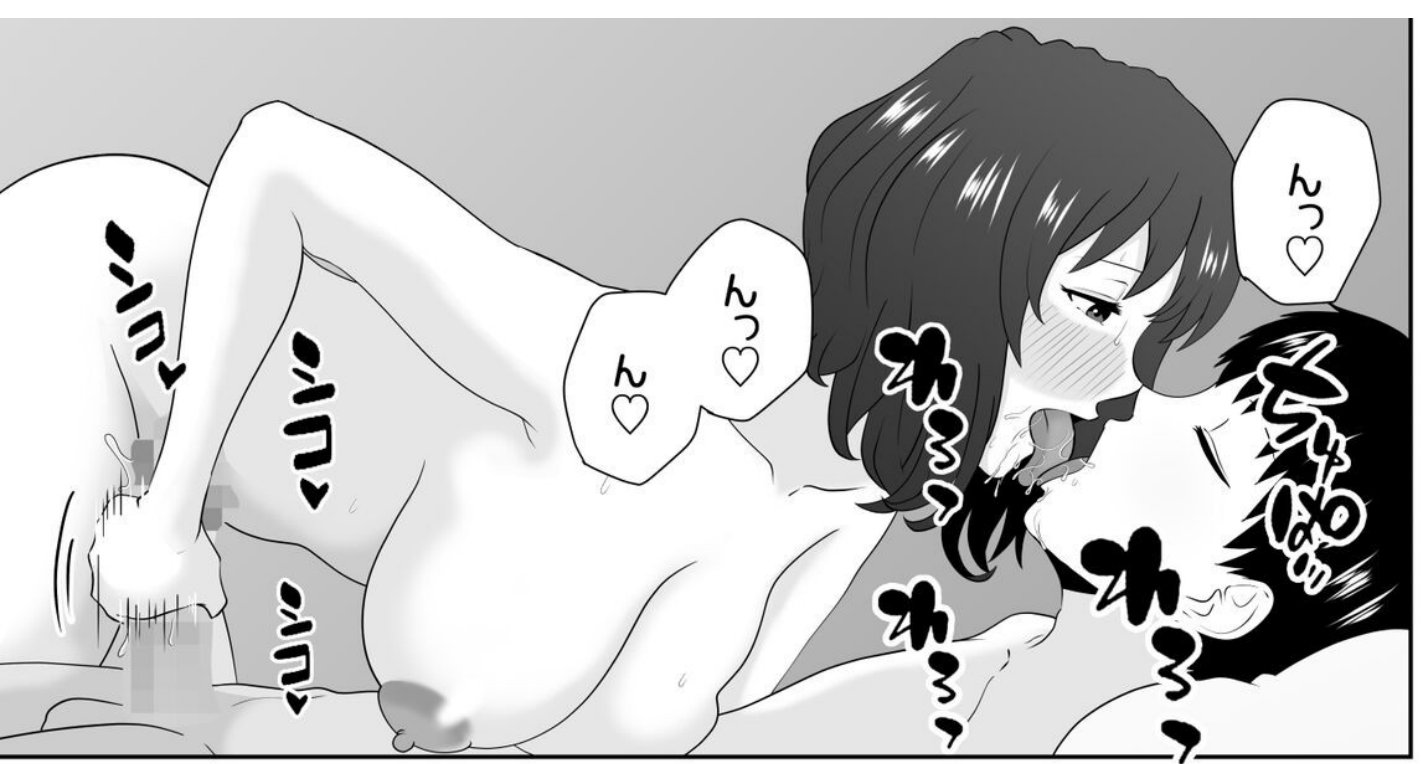
むちっ♡

むちっ♡



わ 私…  
小川真由美を…ゆ  
雄馬様の女に…

お…  
大川真由美に  
してください…





あーやっぱいいね！  
真由美のおまんこ  
眺めながらのフェラ  
最高だよ

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん♡

ぐわんぐわん♡

ぐわんぐわん♡

ぐわんぐわん♡

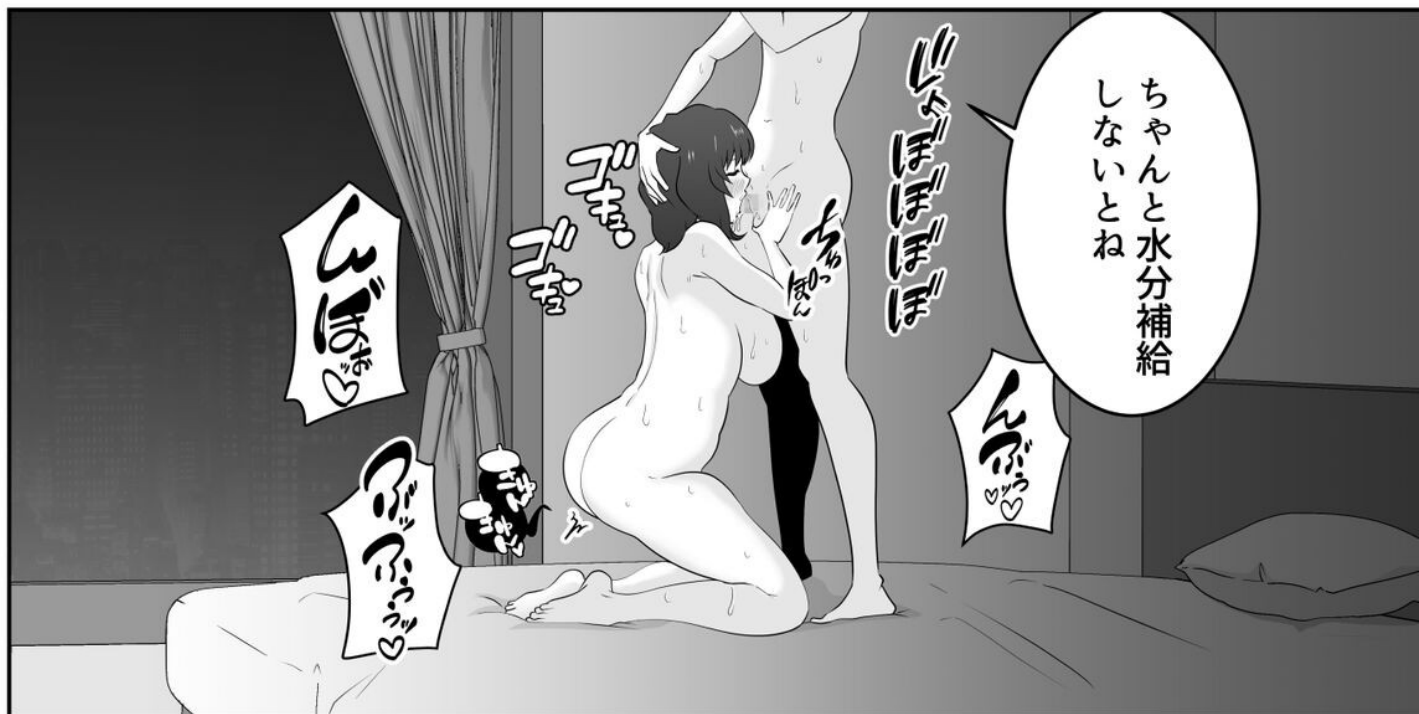
ぐわんぐわん♡

んっ♡













私が家を出た日も  
その次の日も  
夫たちからの連絡は  
一度もなかった

2人にとって私は  
所詮家事をするだけの  
家政婦だったみたい  
です...

はっ♡

はっ♡

はっ♡



## あとがき

サークル名『studioマカロン』の  
萌山ぴーまんと申します。

この度は本作をご購入いただきありがとうございます！

6作品目となる今回はプレイシーンの作画に苦戦しましたが  
なんとか仕上げることができました。

次の作品では、もっとクオリティーの高い作品を  
制作できるように努力いたします。

ではまた、次の作品もよろしくお願いします！

よければ作品の評価や、コメントなどを頂けると嬉しいです。

Twitterアカウントあるので  
よければこちらも気軽にフォローしてください  
(@moeyamap\_man)

本作をご購入いただき本当にありがとうございました。



